

特定非営利活動法人 フォレストサイクル元樹 平成 24 年度臨時総会議事録

1. 日 時 平成 24 年 12 月 16 日(日) 11 時～12 時 30 分
2. 場 所 宮城 NPO プラザ 会議室
3. 出席者数 21 名(正会員 29 名：出席 5 名・委任状 16 名・欠席 8 名)
4. 配布資料
 - ① 平成 24 年度総会議案書
 - ② 平成 24 年度事業計画書案
 - ③ 復興住宅・三陸さんたろ資料
5. 審議事項
 - 事案第 1 号 事業所移転に伴う定款変更の承認の件
 - 事案第 2 号 新規事業開始に伴う平成 24 年度事業・収支計画変更承認の件
 - 事案第 3 号 役員追加(監事)と役員報酬計上(1 名分)承認の件
 - 事案第 4 号 今後の活動と事業について
6. 議事経過の概要及び議決の結果
開会の言葉 進行・:理事 星野政博
挨拶 理事長 蛇口昌俊
 - ① 工房開きには、約 30 名の参加者があり、子供達の参加も 10 名以上あった。製品加工のデモの他、マイ箸作りや積木遊び・窯焼きピザ試食等のイベントで盛況でありました。新工房の敷地面積は、900 坪です。
 - ② 積み木作りも順調にスタートしている。ストック作りを進めています。
 - ③ 塩害スギの活用として、復興絵馬の試作品作り進めている。復興市での試験販売を皮切りに全国の神社で販売する計画。参加者から一言ご挨拶頂いた。鈴木さん・辻さん

議長選出

定款に沿って、理事長である蛇口昌俊が議長を努める事を宣し、議長は会員 29 名中、参加者 5 名、委任状提出 16 名にて、正会員の 1/2 を超えており臨時総会成立の要件を満たしていることを出席者に説明し本総会の成立を宣言した。

議事録署名人の選出

議長より、本日の議事の経過を議事録にまとめるに当たり、議事録署名人 2 名を選任したい旨を諮った結果、畑中浩と星野政博の 2 名が満場一致で選任された。
書記の選出 星野政博 が選出された。

審議

事案第 1 号 事業所移転に伴う定款変更の承認の件

議長より、新規事業開始に伴う事業所移転の経緯を説明し逐次審議した結果、定款第 2 条の法人の主たる事務所を「栗原市若柳字上畑岡大立 85-3」に変更する事が、原案どおり満場一致で承認された。

事案第 2 号 新規事業開始に伴う平成 24 年度事業・収支計画変更承認の件

議長より、新規事業開始に伴う平成 24 年度事業・収支計画変更承認の件につき説明し、逐次審議した結果、原案事業収入表記一部訂正し、異議なく可決された。

- ①定例活動は、新工房で実施していく。茂庭台緑地の活動も継続していく。
- ②復興絵馬等の木製品の試作と販売を継続していく。
- ③復興住宅・三陸さんたろにつき配布資料により説明され質疑応答がされた。
- ④原案事業収入表記一部訂正した。

事案第 3 号 役員の追加(監事)と役員報酬計上(1 名分)承認の件

議長より、今年度活動の経過につき説明があり、平成 25 年 1 月から年度途中ではありますが監事 1 名追加の役員体制で進めることが、満場一致で承認された。役員報酬計上(1 名分)についても、満場一致で承認された。

事案第 4 号 今後の活動と事業について

議長より、以下につき、説明がなされ、参加会員各位により意見交換がなされた。

- 1.間伐材ステーションの機能を今後は「間伐材工房 元樹」敷地内に移す。
- 2.仙台市内の活動拠点としては 2ヶ所で進めていく。
 - ①茂庭台緑地公園での活動は、毎月第 3 土曜日とする。
 - ②赤坂私有林での活動は、2013 年 1 月から第 4 日曜日とする。
 - ③新工房での薪割り・薪作りの定例活動は、毎月第 2 日曜日とする。定例日以外の活動実施も随時対応可能として、その場合は事前連絡いただくこととした。
 - ④塩害スギについては、芯材は使えない、板材・柱材として可能、塩分は水道水より低いこと確認している。
 - ⑤薪ストーブの普及活動については、復興モデル住宅・大崎市内カフェレストラン・大手ハウスメーカー新築物件・復興住宅設計者自宅等での今年度導入又は導入予定がある。製造所：カナンエンジニアリングさんとの関係も良好で、堅実に実績作りが進められていることが確認された。
 - ⑥工房活動と収入についての現状報告としては、積み木販売・復興絵馬の全国神社ネットワークでの販売、薪ストーブの普及収益(今年度 10 台以上予定)、平成 24 年 3 月末までは国・県からの助成金も含まれる。
 - ⑦新工房のスタッフは、4 名体制で、全日勤務 2 名・半日勤務 2 名である。
工房活動時間は、午前 8 時 15 分から午後 5 時 30 分としている。

- ⑧積み木関連事業での栗原市助成金事業への参加を検討している。
- ⑨HPの改訂も検討している。
- ⑩復興住宅で使用されるスギ材は、徳島県産材である。
- ⑪塩害スギは板材として活用可能。NPOとして販売もできる。
- ⑫現在の工房の使用料は、木工フリー利用が半日 1,000 円・キッズスペースのファミリー利用が半日 500 円としている。
- ⑬マイ箸作りの値段、500 円を 300 円ではどうか、2 膳/一人ではあわない。
- ⑭薪割りを平日も可能として欲しい。会員のメリットになる。事前連絡頂いた上で対応することとした。
- ⑮工房の会員利用料金については、ポイントで検討することとされた。詳細は後日検討の上、連絡することとした。会員はポイントと利用可能とする。現在、薪配布は 1 ポイント 300 円、工房利用は、1 ポイント 30 円ではどうか検討する。

閉会のことば

畑中副理事長より、

- ①会員数は、増減があったが、設立時の 2 倍の 29 名となった。
- ②NPO の活動は、助成金等の活用を図りながら積極的に進められている。
- ③今後もできる範囲での活動を続けていく。
- ④ご健康と安全にご留意して良い年をお迎えください。
ということが話され、閉会された。

平成 24 年 12 月 26 日

議長
議事録署名人
議事録署名人

畑中 昌俊
畑中 浩
星野 政博

